

事業計画書

事業名	八ヶ崎の森再生整備事業（継続）
団体名	松戸里やま応援団 一起の会

★貴団体が申請する事業について、お伺いします。

1. どのような地域課題を解決したいのか、その現状や背景などについても含めて記載してください。

H22年度市民活動助成事業指定を受け本事業を推進していますが、2年ほど前八ヶ崎の森の大部分の斜面林が伐採されてしまった背景には、森が地域から孤立し、日影・落ち葉飛来・景観上のマイナス面だけが浮き彫りになったことがあり、解決策として伐採されることとなってしまいました。どの程度伐採するのか、伐採後どうするのか「市街地の貴重な森を残しつつ、地域の要望にも応える解決策」は無かったのか。H16年からこの森の整備管理を担ってきた私達一起の会への事前連絡はなく、この森に関わる地域住民・地権者・行政と私達ボランティアの間のコミュニケーションギャップが森の多大な破壊の一因と考える。

2. それらの課題を解決することで、どのような地域にしたいのかを記載してください。

孤立した森から、関係者の理解と協力を得られかつ地域住民に受け入れられ地域に根付く森へ再生すること。八ヶ崎の森全体は、針葉樹中心に若干暗い森のイメージがあったが、伐採された斜面の再生には花の咲く樹木を植栽し、明るく公園的な雰囲気ゾーンにすることで地域に身近な森にしたい。

3. どのような地域課題の解決につながるのかが、分かるように事業内容を記載してください。

・事業内容

H22年度より本件再生整備事業に取り組んでおり、伐採された斜面を整備し上中下の三層に分け、下層に向けて中低木の花の咲く樹種を植樹し、下段には遊歩道を設置する。
植樹は地域住民参加型のイベントとして実施してきており、本年度も数回植樹祭を計画するとともに、月2回の定例活動にも参加してもらい、地域の方々が誇れる森づくりを進める。

・想定スケジュール（事業内容について、具体的な取り組みを下記のとおり記載してください）

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月～6月	遊歩道設置 土留め柵防腐杭の補強	斜面下段を中心に、境界杭とロープを設置 現土留め杭が腐蝕してきたので防腐杭補強
7月～9月	第3回植樹祭	斜面中間部分の植樹、戸建て住宅隣接部分で、園芸種花木も混ぜ、圧迫感・違和感をなくす
10月～12月	森の散策・音楽会イベント	近隣住民や児童を招き、森を開放し楽しんでもらう
1月～3月	第4回植樹祭	斜面南東部分の植樹、地権者調整が残っているが、住宅隣接帯(下段)への植樹と遊歩道設置

4. 事業に取り組む上での達成目標を記載してください。

※事業目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載してください。

- 1) 土留め柵の崩壊防止のため、防腐処理杭で補強
- 2) 斜面を三層に分け、中低木中心の植栽を完了
- 3) 下層をめぐる遊歩道の設置

5. 助成金終了後、どのような活動に取り組むのかを記載してください。

破壊された森を、地域に根付く森に再生する活動で植樹や定例活動に参加してもらうことで、地域の方々に身近な森に出来ると考える。

森を維持する上での課題を、地権者だけでなく地域住民、行政とボランティアが連携して取り組んでいけるよう、森でのイベント活動参加への呼びかけを継続する。

また、定例活動を通して地域と地権者、行政とのパイプ役を果たしていきたい。

事業の予算計画書

【収入】

申請者	(自己資金)	金額	積算内訳
	繰越金	40,000円	繰越金、物品販売等からの充当 1,500/年×20人
年会費	30,000円		
	自己資金合計 (a)	70,000円	
市	助成金申請額 (b)	100,000円	
	収入合計 (c) (a+b)	170,000円	

【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 欄の90%以内
2. 1事業あたり10万円以内

【支出】

交付対象経費	項目	金額	積算内訳
		苗木・幼木購入	50,000円
	土留め柵の補強	45,500円	防腐杭1.5m*70本
	植樹祭ほかイベント経費	30,000円	チラシ5 飲み物3 機器賃借他
	遊歩道設置用杭、ロープ購入	30,000円	杭100本ロープ200m
	機器賃借料	15,000円	フェンダー、発電機、刈払い機他
	対象となる経費合計額 (d)	170,000円	
その他		円	
		円	
	その他経費合計額 (e)	0円	
	事業費 (f) (d+e)	170,000円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。